

栄養成分表示(100g当たり)

エネルギー	292 kcal
たんぱく質	0.5 g
脂質	0 g
炭水化物	84.3 g
糖質	60.5 g
食物繊維	23.8 g
食塩相当量	3.1 g
カリウム*	1,260 mg

※分析例

製品名

ソフティア S とろみ食用

原材料名

デキストリン(国内製造)／増粘多糖類、pH調整剤

内容量・包装

スティック分包 3g×50包×8袋/ケース
500g 500g×12個/ケース

賞味期限

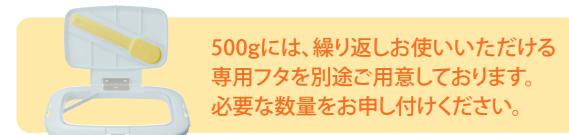
製造日より2年

保存方法

直射日光、高温多湿を避ける

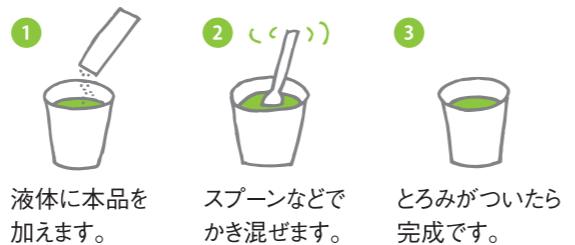
ご注意

- 医師、歯科医師、管理栄養士、薬剤師、言語聴覚士等の相談指導を得てご使用ください。
 - 本品は、10~45°Cの食品に使用することに適しています。それより熱い食品に使用する際には、とろみが弱くなることがありますので、とろみの程度を確認してご使用ください。
 - 牛乳、及び濃厚流動食など乳化剤の入った液体食品、酸味の強い果汁ジュースなどには溶けにくいので、ハンドミキサーなどを用いて溶解させることをお勧めします。
 - 粉末をそのまま食べないでください。
 - 本品を使用することで確実に誤えんが防げるものではありません。
 - 開封時、まれに原材料に由来する酸臭を感じることがありますが、品質には問題ありません。
 - 品質管理には万全を期しておりますが、開封時、内容物の色、におい、味に異常がみられるものは使用しないでください。
- (スティック分包使用時)
- 開封後は室温で保存し、直射日光と高温多湿を避けて、お早めにご使用ください。
- (500g使用時)
- 吸湿により、粉が固結する場合がありますので、開封後は密封して、直射日光と高温多湿を避けて、お早めにご使用ください。
 - 衛生上、容器の再利用や別用途での使用はおやめください。



使用方法

液体食品(冷たいものを含む)にソフティアS(1~3%)をかき混ぜながら溶かします。



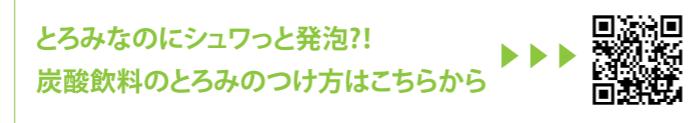
液体に本品を
加えます。
スプーンなどで
かき混ぜます。
とろみがついたら
完成です。



ゼリー食には
softia G



おかゆには
softia U



softia® S

ソフティアS

えん下困難者用食品
とろみ調整用食品



NUTRI: ニュートリー株式会社

本社／〒510-0013 三重県四日市市富士町1-122

お問い合わせ先 TEL.0120-219-038 <https://www.nutri.co.jp>



PSFS1 2021年12月作成 ASP [60-0123] * 6 0 0 1 2 3 P S F S 1 *

NUTRI:

えん下が 困難な方に適した とろみ調整用食品

softia[®]S

ソフトニアS

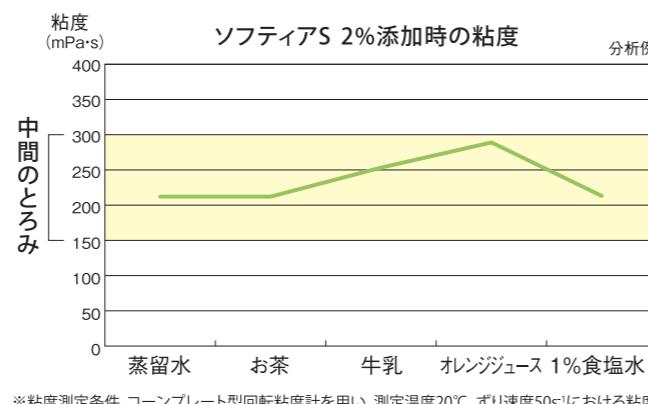
えん下困難者用食品
とろみ調整用食品

このマークがついたとろみ材は、
消費者庁から特別用途食品 えん下困難者用食品
とろみ調整用食品の表示許可を取得しています。

添加量
食材を選ばず、
同じ量で同程度の粘度に
調整可能!

食材を選ばず、同じ量で同程度の粘度に仕上がるるので、食材によって添加量を変える必要がありません。

「中間のとろみはスプーン1杯」など粘度調整がしやすく使いやすいのが特長です。



嚥下調整食分類2021(とろみ)の各段階における添加量の目安

	段階1 薄いとろみ (50~150mPa·s)	段階2 中間のとろみ (150~300mPa·s)	段階3 濃いとろみ (300~500mPa·s)
蒸留水・お茶・牛乳 オレンジジュース・味噌汁	1%	2%	3%

※「嚥下調整食分類2021(とろみ)早見表」を一部改変したもので、表の理解にあたっては「嚥下調整食分類2021」の本文を必ずご参照ください。

溶解性
分散性

ダマにならず、すばやく溶ける

独自の粒子設計技術により、最も溶解性と分散性のバランスの良い粒度に調整しました。ダマにならず、素早く溶解します。

ソフティアS 2%添加時の
分散状態

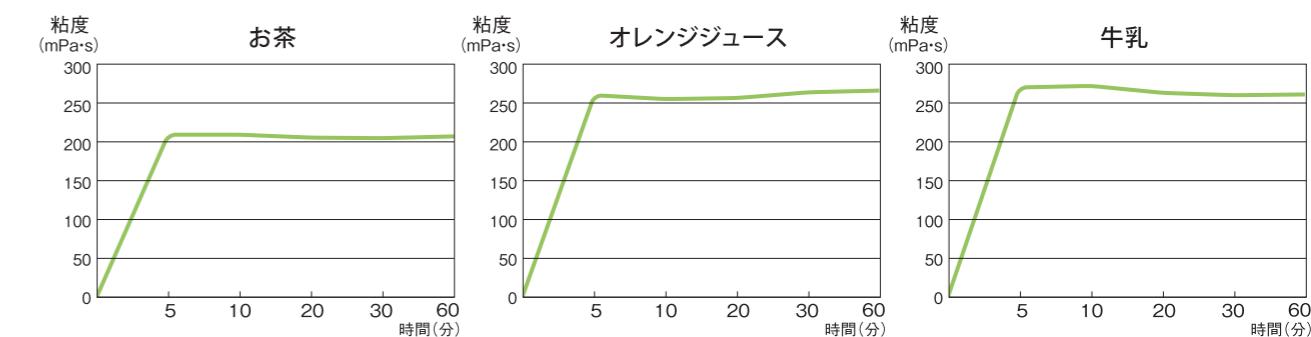


粘度
発現性

食材を選ばず、スムーズな粘度発現

どんな食材にもすばやくとろみができます。

食材にソフティアS 2%添加した場合の粘度発現(分析例)

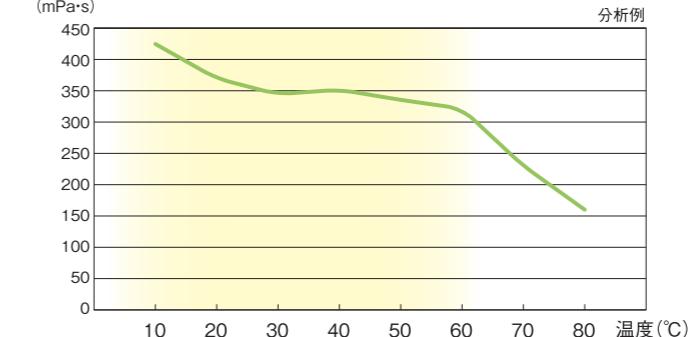


温度

食材の冷温にかかわらず一定の粘度

食材の冷温にかかわらず喫食温度範囲内ではほぼ一定の粘度を示します。

温度と粘度の関係(お茶に3%添加)



味

食材の味や風味を損なわない

食材本来の味や風味を損なうことなく、とろみをつけることができます。

